

## ●山形市医師会在宅医療・介護連携室ポピー 事業計画

R2 年度(2020年度)

(事業目的) 在宅医療・介護の連携推進業務は、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進する。(山形市業務委託仕様書～)

事業項目(仕様書～)/目標	計画	協働機関	
<p>(1) 在宅医療・介護関係者の研修</p> <p>/多職種連携の推進と地域多職種のスキルアップ</p>	<p>◆在宅医療・介護推進フォーラム</p> <p>案：上野千鶴子氏・市内在宅医師の対談</p> <p>「自分らしく生き、自分らしく逝くーことを可能にする地域包括ケアとはー」</p> <p>10月29日(木)午後～、ビッグウイングにて</p> <p>◆主催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人の意思決定支援を含む研修</li> </ul> <p>・他 昨年度アンケートの希望テーマから検討予定 (参考：多い順に多職種連携・交流、看取り・死、意思決定支援)</p> <p>◆合同・共催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅ケア研究会(医師他多分野の実践報告)</li> <li>・済生館(入院から退院後までの事例)</li> <li>・PSW 協会(仮：地域との連携関係)</li> </ul>	<p>住民代表・在宅ケア研究会・地域包括支援センター(基幹型含む)・生活支援コーディネーター・やまがた在宅ケアかごねっと</p> <p>おれんじチームこころ、えがお</p> <p>在宅ケア研究会</p> <p>済生館地域医療連携室</p> <p>県精神保健福祉士協会</p>	

	<p>◆医療と介護の連携推進交流会 包括圏域ごとの参加促進</p> <p>◆出張勉強会（研修の場への参加が少ない介護職を中心に したスキルアップ） テーマ：意思決定支援実践編の追加やアンケート希望を勘 案し再編する（参考：アンケート多い順に看取り・死、認 知症、服薬支援、食事・口腔）</p>	在宅ケア研究会 地域包括支援センター	
（２） 相談窓口 /在宅医療ニーズと連携の調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関専門職からの相談を中心に対応（依頼あれば住 民も含む）</li> <li>依頼に応じ個別地域ケア会議参加や同行訪問</li> <li>相談事例をまとめ、地域包括支援センター等と共有し、 連携を図る（報告会）</li> </ul>	地域包括支援センター	
（３） 医療・介護サービス資源 の把握 /支援者の迅速な資源へのアクセ スと資源の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>在宅医療情報検索システム更新</li> <li>ホームページからの情報発信</li> <li>レスパイト機能充実化</li> </ul> <p>ショートステイ連絡会：現在まとめ作業中</p>	他連携拠点  基幹型包括他関係機関	
（４） 住民普及啓発 /自分らしく地域で最期までの住 民理解	<p>◆住民講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ACP「人生会議」</li> <li>②介護予防（フレイル予防）と介護への備え</li> </ul> <p>◆地域包括支援センターと共催での住民講座 テーマ：心不全悪化予防 7月8日予定</p>	地域包括支援センター、SC  南沼原地域包括支援センター	

<p>(5) 課題抽出と対応の協議 /医療・介護連携 4 つの局面の中 に焦点化 ※4 つの局面 1. 入退院支援→(7)へ 2. 日常の療養支援(精神含む) 3. 急変時の対応 4. 看取り</p>	<p>◆在宅医療 ・拡大運営会議 医師分野…在宅看取り当番等進捗の確認 多職種分野…課題の聞き取り、共有 上記2分野を多職種連携部会として課題協議 ・在宅療養普及啓発</p> <p>◆精神領域 上記研修欄★</p>	<p>在宅療養普及啓発受託事業者 (社団松柏会)へ協力する</p> <p>県PSW協会</p>	
<p>(6) 医療・介護連携情報共有 の支援/情報共有の円滑 化</p>	<p>◆ポピーねっとやまがた 登録者や新たな登録希望事業所等との情報交換会(活用好事例の報告等)</p>	<p>登録事業所他</p>	
<p>(7) 切れ目のない連携の構築 /入退院支援フロー及び 村山地域入退院支援の手 引きの普及</p>	<p>・村山地域入退院支援の手引きや山形市版フローの普及 や不具合調整につき、現場実践者の声へ対応 ・病院から包括への退院時情報提供に関する課題の調整 継続</p>	<p>基幹型包括支援センター 地域包括支援センター</p>	
<p>(8) その他必要な事業</p>	<p>・運営会議 5~6回/年 ・各種連携会議等で在宅医療・介護に関する情報を発信 ・受講:職員スキルアップ・講師:在宅医療・ケアの推進 ・ホームページからの情報発信・パンフレット増刷 ・連携ハンドブック等検討(事例集含む)</p>	<p>山形市</p>	

	・医師会事務局との打ち合わせ 10月、2月		
--	-----------------------	--	--